



ニュース・ダイジェストNAHA

南の島の貴婦人・オオゴマダラが舞う街へ 首里城公園「上の毛」で蝶の食草を植栽



オオゴマダラ、シマベニチョウ、リュウキュウアサギマダラなどが飛びかう自然との共生をめざし、3月10日、世界遺産に登録された首里城下の公園「上の毛」で蝶の食草の植栽が行われました。翁長市長も「昔のように、蝶が舞う街づくりをめざし市内の公園に植栽を予定しています」と述べ、首里城下にチョウを翔ばそう会の人たちや地域住民と一緒にホウライカガミ、ギョボク、トウワタを植栽。参加者は会場のオオゴマダラの金色のサナギに、喚声をあげていました。

市民、事業者、NPO団体、行政が協働して市環境保全行動計画などを推進する「なはエコネットワーク」の設立記念イベントが那覇市民会館中ホールで開催されました。あいさつに立った伊勢助役は「市も率先してごみ減量などに取り組みでいきます」と協力を伝えました。会場では三輪昌子さん(生活評論家)の環境講演会やエコバッグ、リサイクル文具(学校や地域での環境学習を紹介するパネル展示が行われ、小学生から社会人まで広がる環境問題への関心を深めました。



展示や講演会で記念イベント なはエコネットワークが設立

地域の御嶽を守るでいこの木

今では公園として市民の憩いの場

金城区画整理地区内で、国道3331号線に隣接した小高い丘に御嶽がある。もともと小塚には字を単位とした部落があり、部落には地域の守り神といわれている御嶽がある。そもそも、御嶽といわれる場所は、そこに住む住民の祖先、遠い祖霊を祀っており、大地と森とが一つに結ばれた場所である。その御嶽をつくっている大地から、そこに祀られている神を他の場所へ移すことはもちろん、この大地の破壊や樹木の伐採・消失させる行為は、神をないがしろにすることだといわれている。戦後米軍による強制的な土地接収で土地を追われた住民は、御嶽の神々も一緒に移転していった。

無人となった土地は米軍人家族の施設づくりのため、ブルで総なめにされ、丘は平地にかわり、木々は伐採されていった。だが、ここに、整地のため、ブルなどの重機で工事をしようとして、拒む土地があった。そこは、でいこの木がデーンとかまえている御嶽である。「このでいこの木が、神が不在の御嶽を守るため、工事車両や、重機を転倒させたり、機材の故障や怪我人をだしたりし、工事を中止に追い込んだりした噂の木だ」と地域の人たちは話す。昭和55年、59年にかけて返還が実現し、昭和58年8月から住宅市街地として、区画整理事業が着手。村の聖地といわれる御嶽を残したいという地域住民の要望で、現在は公園として利用されている。でいこの木は、今でも御嶽を守っていると地域の人たちは信じている。

新 NAHA おまじ ③

2002年 波の上ビーチ・海開き

～いち早く夏をあなたに～



- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 子どもエイサー
波の上獅子舞 | ジェットスキー体験
ドラゴンボート体験 |
| オープニングセレモニー | 那覇港内クルーズ
珊瑚礁観察体験クルーズ |
| 魚のつかみどり
宝さがし | 海の危険生物
パネル・標本展 |
| ビーチフラッグス
ビーチサッカー
ビーチライブ | |

お問い合わせ:那覇市観光協会 ☎868-4887

第27回 那覇観光キャンペーンレディー

未婚・既婚を問わず大募集

募集期間/3月5日(火)～4月10日(水)

午後5時締切

【賞金・副賞・豪華商品があります】

主催/(社)那覇市観光協会 ☎868-4887



～那覇がすき、きっかけはそんな感じ～

入場者募集

4/27 4/29 2日間公演

【ちゅうらさん】の藤木勇人・沖縄芝居に初挑戦！
沖縄県本土復帰30周年記念
第53回NHK沖縄の歌と踊りのつどい 公開録画

日時:4月27日(土【第一夜】伝統芸能の夜)/4月29日(祝・月)
【第二夜】金井喜久子プロジェクト 両日とも【開演予定】午後6時
会場:那覇市民会館 出演者:藤木勇人、照喜名朝一、宮城能鳳、
沖縄交響楽団 他 応募要領:必ず官製往復ハガキの往信裏面と返信表面
にご自分の郵便番号・住所・氏名(往信用裏面には電話番号も)、入場希望日
を一つ明記し(27日・29日のいずれか)下記のあて先までお申し込み下さい。
抽選で入場整理券(1枚2名入場)をお送りします。お子様も入場券が必要
です。

【あて先】〒901-0294(住所不要)NHK沖縄放送局「歌と踊り」係【締め切り】4月12日(金)必着
お問い合わせ:NHK沖縄放送局 放送部 事業/電話850-5154(平日午前10時～午後6時)

働きながら学んだ成果を披露 勤労青少年ホームが文化祭開く



働く若者に教養・交流の場を提供する勤労青少年ホームの後期文化祭が自治会館で行われ、受講生らが4ヶ月間の成果を発表しました。場内では花風水&ラッピング、陶芸、紅型などの作品を展示。カクテル講座のコーナーでは受講生がプロ顔負けにシェーカーを振り、グラスをトロピカルに染めました。舞台ではヒット曲を中国語で歌うなど、大正琴、三線、ジャズ体操、空手、ボイストレーニングの各講座・クラブがこれまでの練習成果を披露。来場者は大きな拍手を送りました。



環境保護にNTTドコモが寄贈 天久公園に910本を植樹

環境保護活動を推進している株「NTTドコモ」九州は同地区契約数携帯自動車電話の400万台突破を記念して公園の植樹にと市に600万円を寄贈。このほど、那覇新都心地区の天久公園に「フゲンヒレア」や「ランタナ」など910本が植樹されました。1月には松山公園に白梅などを植樹。セシム1では伊勢助役がご協力に感謝し、みんなで大切に守り育てます」とあいさつ。続いて、助役株「NTTドコモ九州の高橋豊久社長らがスツプでクワリキワタに土を入れました。

ニュース・ダイジェストNAHA